

トヨタ純正

サイドバイザー

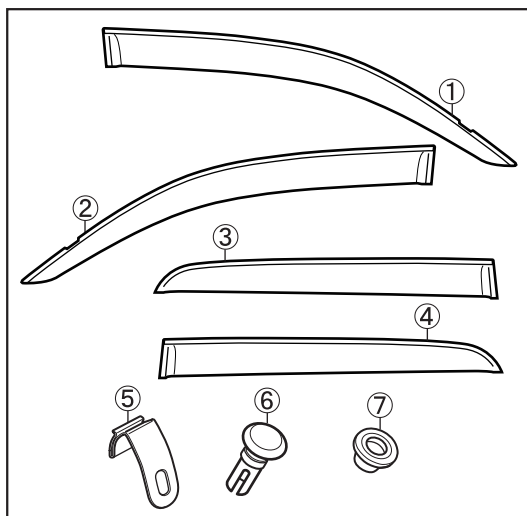
取付要領書

このたびは、トヨタ純正サイドバイザーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、サイドバイザーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品番

08162-35030

構成部品



補給部品

No	品名	品番	個数
①	サイドバイザー (フロント)	RH 08163-35031	①×1、⑤×2 ⑥×2、⑦×2
		LH 08163-35032	②×1、⑤×2 ⑥×2、⑦×2
③	サイドバイザー (リヤ)	RH 08163-35035	③×1、⑤×2 ⑥×2、⑦×2
		LH 08163-35036	④×1、⑤×2 ⑥×2、⑦×2
⑤	ブラケット	08163-02510	⑤×8、⑥×8 ⑦×8
⑥	リベット		
⑦	キャップ		

取り付けに必要な工具等

ウェス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】ドライヤー、スケール、マスキングテープ
水性ペン等、脚立

取り付け時の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

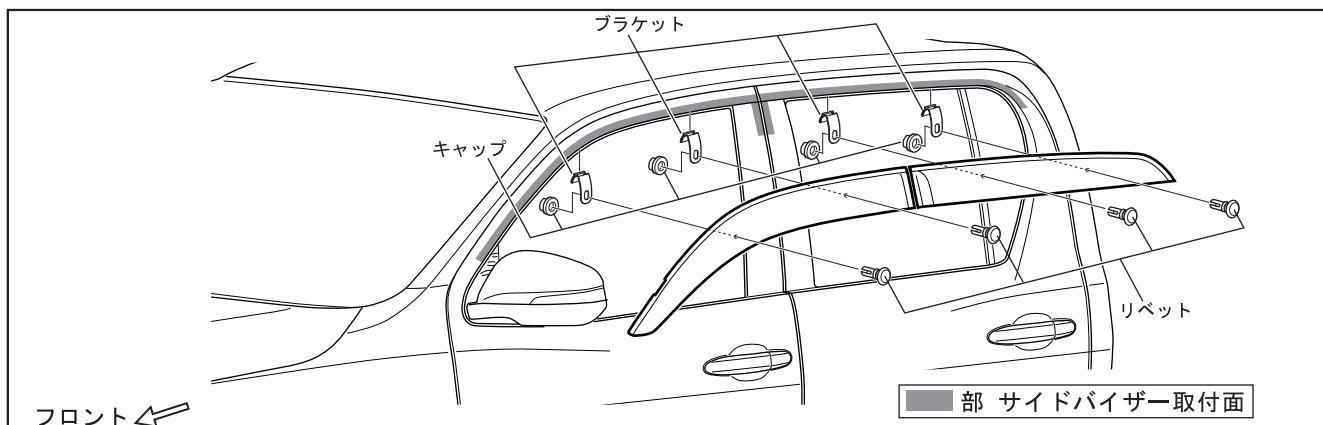
▲ 注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。

■ 注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。

🔊 アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

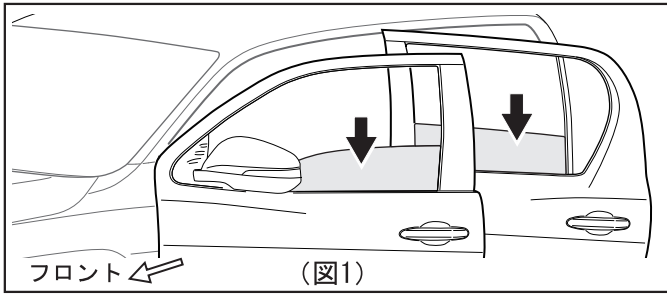
(1) 脱脂剤等を使用される場合は、火気に十分注意してください。

取付概要

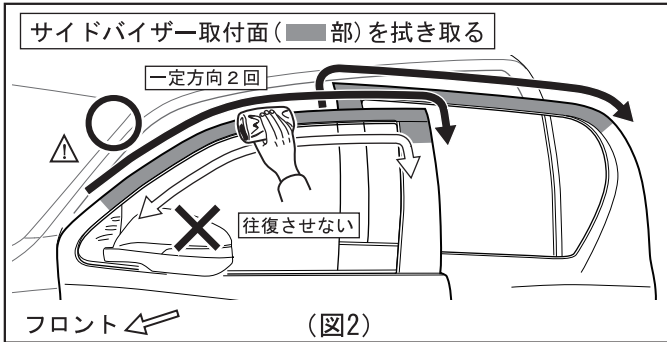


取付要領

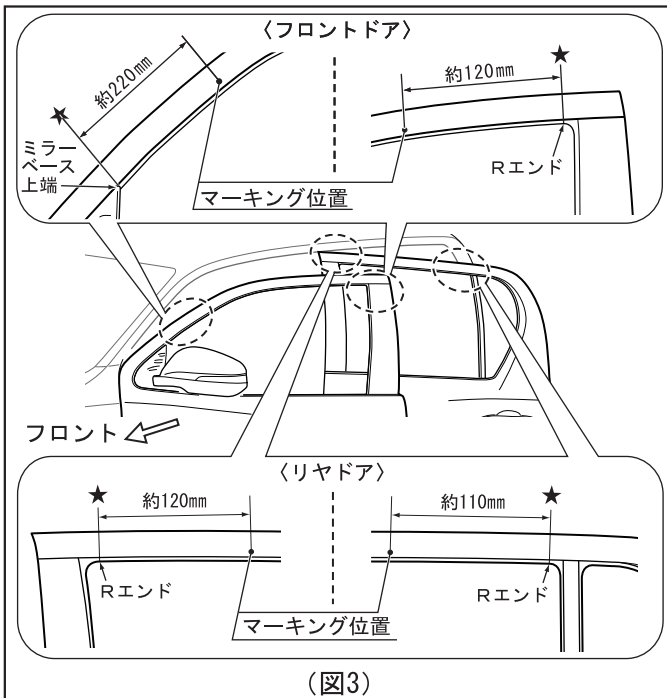
本取付要領は左側を示します。右側も同様に行ってください。



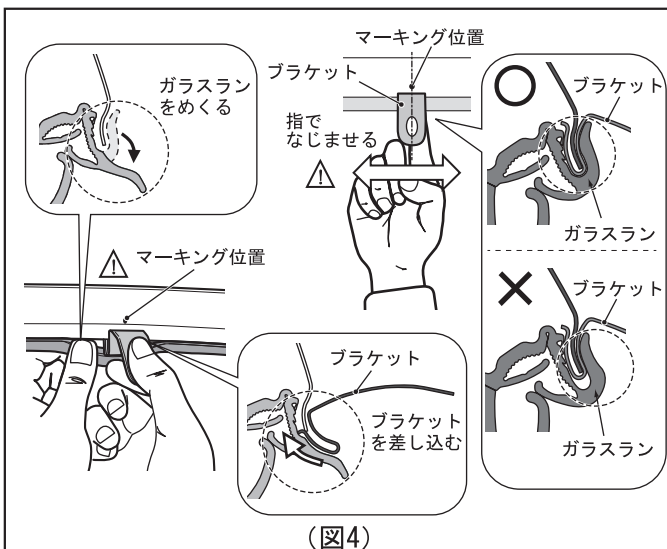
(図1)



(図2)



(図3)



(図4)

・取付面の拭き取り

(1) ドアを開け、窓ガラスを下げる。(図1)

(2) サイドバイザー取付面(■部)の水分、汚れや油分を脱脂剤等で確実に拭き取る。(図2)

注意

- ・取付面の拭き取り作業は必ず行ってください。拭き取りが不十分な場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- ・往復の拭き取りは行わず、一定方向に2回以上拭き取りを行ってください。

・ブラケットの仮取り付け

(1) 左図の寸法を参考にブラケット取り付け位置に水性ペン等でマーキングする。
[★：基準点](図3)

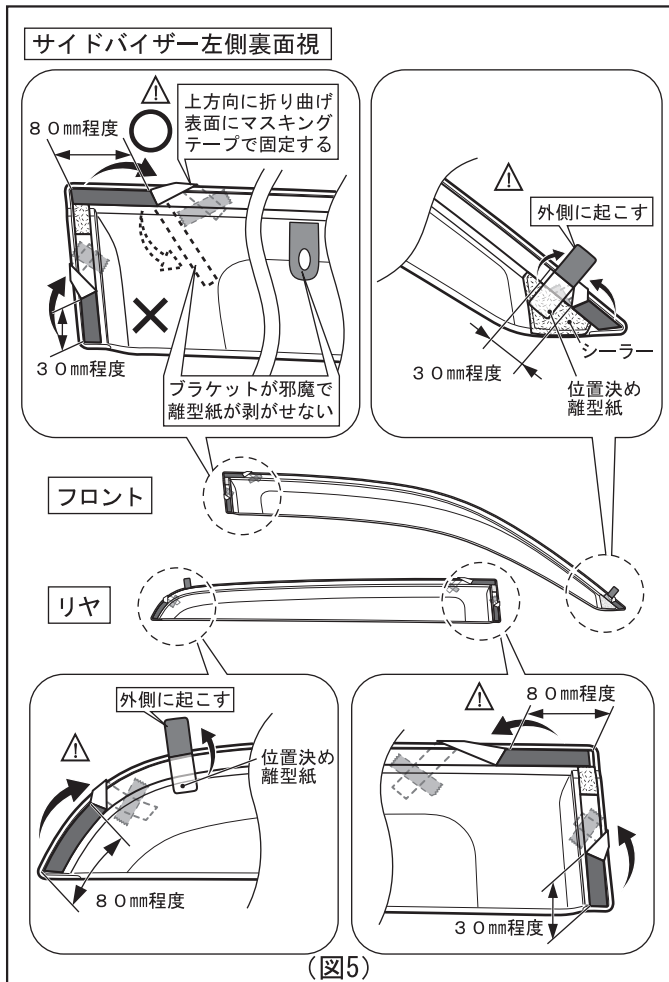
(2) マーキングした位置にブラケット穴位置を合わせる。(図4)

(3) ガラスランをめくりながら、ブラケットを差し込む。(図4)

注意

- ・ガラスランを一部めくりながらブラケットを差し込んでください。
- ・差し込み後はブラケットとガラスランを指でなじませ元の状態に戻してください。

(4) マーキングをきれいに拭き取る。

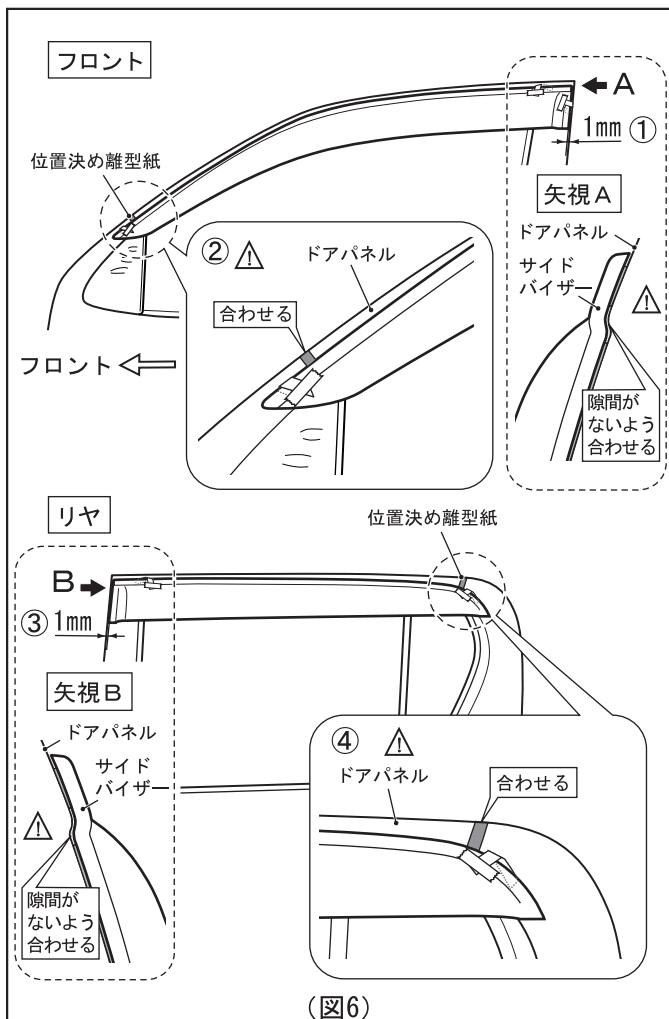


・取り付け前準備

- (1) フロントサイドバイザーの両面テープ離型紙をめくり、サイドバイザー表面にマスキングテープで固定する。(図5)
- (2) フロントサイドバイザーの位置決め離型紙を外側に起こす。(図5)
- (3) リヤサイドバイザーの両面テープ離型紙をめくり、サイドバイザー表面にマスキングテープで固定する。(図5)
- (4) リヤサイドバイザーの位置決め離型紙を外側に起こす。(図5)

注意

- ・両面テープ離型紙は、必ずサイドバイザー上方向に折り曲げてください。下方向に折り曲げますとサイドバイザー接着の際、ブラケットが邪魔になり剥がせなくなります。



・サイドバイザーの位置決め

▲ 注意

- ・以下の作業は、取付精度・車両傷付け防止の為、「脚立」を使用し、転倒及び脚立が車両に当たらない様、十分に注意してください。

フロント

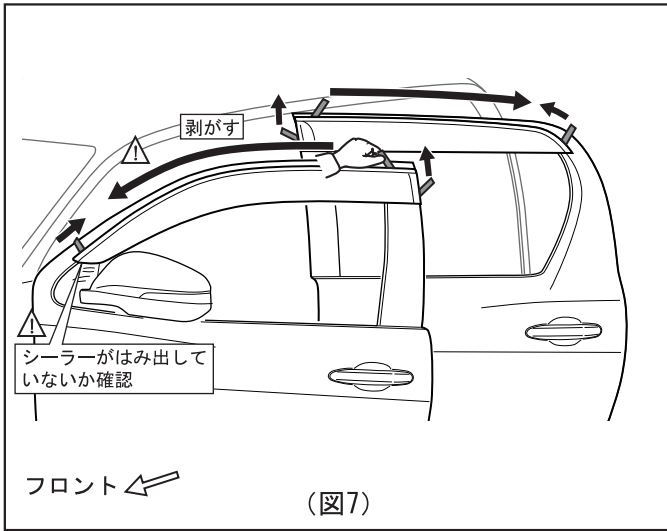
- (1) ①後端をドアパネル外周から内側に1mm控えた位置とドアパネル段差(矢視A)に合わせ、仮接着する。(図6)
- (2) ②前端の位置決め離型紙をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。(図6)

リヤ

- (1) ③前端をドアパネル外周から内側に1mm控えた位置とドアパネル段差(矢視B)に合わせ、仮接着する。(図6)
- (2) ④後端の位置決め離型紙をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。(図6)

▲ 注意

- ・位置決め離型紙をドアパネル外周に確実に合わせて下さい。
- ・①後端と③前端をはみ出して取り付けますと、車両との干渉やケガをする恐れがあります。
- ・①後端の段差部Aと③前端の段差部Bに隙間が無いよう確認して下さい。隙間がある場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。

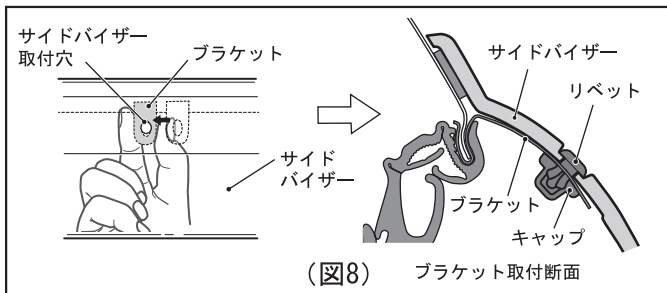


・サイドバイザーの接着

- (1) サイドバイザーの位置決めが確実にされている事を確認する。
- (2) 両面テープ離型紙がねじれないように矢印方向へ剥がし、サイドバイザーを接着する。(図7)

注意

- ・位置決め離型紙を必ずドアパネル外周に合わせながら接着してください。ずれた状態で取り付けますと、車両との干渉や、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- ・フロント先端のシーラーがサイドバイザーからはみ出していないことを確認してください。



・ブラケットの固定

- (1) サイドバイザーとブラケットの取付穴を合わせ、リベットとキャップで固定する。(図8)



・接着面の加温及び圧着

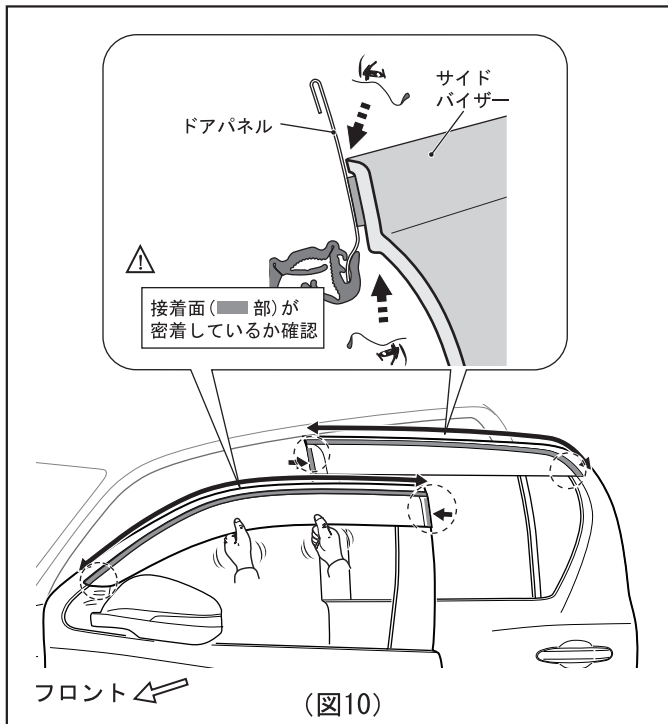
- (1) 両面テープ接着面(■部)を、まんべんなくドライヤーで約30秒間、人肌(約40℃)程度に温めた後、手で挟みこむように49N以上の力(少なくとも車両が揺れる程度)で圧着する。(図7)

注意

- ・両面テープ接着面、特に前端や後端(○部)は確実に圧着してください。
- ・圧着不足で浮いた状態の場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。

⚠ 注意

- ・圧着不足で浮いた状態の場合、ケガの原因となります。
- ・やけどには十分に注意して作業してください。



・取り付け後の確認

- (1) サイドバイザーを上下、前端と後端(○部)からのぞき込み、両面テープ接着面(■部)が取付面全体に密着しているか確認する。(図10)
- (2) サイドバイザーを軽く手前に引き、確実に取り付いている事を確認する。(図10)
- (3) ガラスを上下させ、ガラスランの噛み込みが無い事を確認する。(図10)

注意

- ・取り付け後20分程度は、雨、水等でぬれないように必ず放置してください。両面テープ剥がれの原因となります。